

学校保健

(題字は元北海道学校保健会会長 吉田 信)

発行
公益財団法人北海道学校保健会
札幌市中央区大通西6丁目
北海道医師会館5F
☎(011) 221-5240



自分もまわりも、幸せでよい状態

北海道中学校長会 筆頭副会長
公益財団法人北海道学校保健会 副会長

三浦英悟

最近、地震や台風などの自然災害や高温など異常気象が増えてきていると感じます。また、世界に目を向けると、武力による紛争のニュースが毎日のように流れています。他にも、デジタル技術の急速な進化発展など、これからの時代は我々の想像以上のスピードで様々な変化が起きてきています。こうした先行き不透明な現代はVUCA(ブーカ)時代とも呼ばれ不安を感じています。しかし、学校現場に目を向けると、令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の分類が変わったこともあり、確実に学校生活が活性化して、子ども達の明るい声を聞くことが増え、大変嬉しく思います。

令和6年度の「全国学力・学習状況調査」の生徒質問紙では、令和5年度から新たに追加された質問「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか」では、約90%の児童生徒が肯定的な回答をしています。更に、令和5年度よりも令和6年度はわずかであるが増加しています。令和5年度から新設されたこの質問は、文科省がVUCA時代の子どもの現在の満足度や幸福度について、生の声を聴きたいと思っの質問だと考えています。

数年前から、学校教育の中でも「well-being(ウェルビーイング)」という新しい言葉が使われてきています。教育に関連する「ウェルビーイング」

は、正式には経済協力開発機構(OECD)が提唱する「生徒が幸福で充実した人生を送るために必要な、心理的、認知的、社会的、身体的な働きと潜在能力」と定義されています。子どもたちに伝えるときには、「自分もまわりも、幸せでよい状態」と伝えていきます。厳密には、「幸せ」と「ウェルビーイング」とは違いはありますが、共通する部分は多いかと考えています。私も教師として、子ども達には、心も体も健康な状態で、自分の目標に向かい、幸せになってほしいと、日頃から考えています。

また、同調査の生徒質問紙の別質問「地域や社会をよくするために何かしたいと思いますか」の質問では、小学校で84%(+7ポイント)、中学校で76%(+12ポイント)と、昨年度よりも大幅に増加しています。この数字から、「自分」だけでなく「まわり」へと視点が広がってきているのがわかります。前述したVUCA時代に、自分達が生活する社会は自分達でつくっていくという主体性や逞しさを感じ、心身共に成長が期待されます。

これからも学校保健会の皆様や関係者の皆様と連携・協働し、子ども達の明るい未来に向けて、知恵を出し合い、子ども達の更なる成長を応援し、子ども達の「自分」も「まわり」も幸せになってほしいと考えています。

目次

○巻頭言 「自分もまわりも、幸せでよい状態」	
北海道中学校長会 筆頭副会長 公益財団法人北海道学校保健会 副会長 三浦英悟	1
○令和6年度学校保健功労者表彰受賞者の紹介	2
○保健室シリーズ「スマホ・ゲームとの関わり方 ～体や心への影響や使い方を考える～」	
江別市立江陽中学校 養護教諭 美馬真衣	4
○令和5年度公益財団法人北海道学校保健会事業報告、決算	7
○令和6年度公益財団法人北海道学校保健会事業計画、予算	8

令和6年度 学校保健功労者表彰 受賞者の紹介

この表彰は、本道の学校保健(学校安全を含む)の振興に功労のあった学校医、学校歯科医、学校薬剤師、教職員などの学校保健関係者及び団体を北海道学校保健会が表彰して、その功労に報い、もって本道学校保健の推進に寄与しようとするものです。

令和6年度は、関係機関から97名の推薦がありました。審査、選考の結果、下記の学校医30名、学校歯科医42名、学校薬剤師21名、教職員4名の計97名の方が受賞の栄誉に輝きました。永年にわたって本道の児童生徒の健康保持増進のためにご尽力くださいました受賞者の皆様には深く感謝の意を表します。

(敬称略)

職名	氏名	勤務(担当)校	職名	氏名	勤務(担当)校
学校医	方波見文雄	札幌市立屯田小学校	学校医	川上 恒紀	根室市立花咲小学校 ほか1校
〃	八十嶋弘一	札幌市立澄川南小学校 ほか1校	〃	大場 公孝	北海道七飯養護学校 おしま学園分校
〃	安達 一幸	札幌市立平岡中学校	〃	江口まゆみ	函館市立あさひ小学校
〃	景山 正之	市立札幌北翔支援学校	〃	石坂 仁	函館市立柏野小学校
〃	仁平 洋	札幌市立資生館小学校	〃	吉田紳一郎	函館市立鍛神小学校
〃	松蘭 嘉裕	札幌市立平岸小学校	〃	平山 繁樹	函館市立青柳小学校
〃	阿部 法夫	札幌市立幌北小学校 ほか2校	〃	檜山 繁樹	函館市立桔梗小学校
〃	小竹 聡	札幌市立明園中学校 ほか3校	学校 歯科医	天野 大助	札幌市立西園小学校
〃	田川 博	札幌市立白石中学校 ほか1校	〃	井谷 秀朗	札幌市立資生館小学校
〃	堀本みどり	札幌市立旭小学校	〃	岩寺 環司	札幌市立新琴似北小学校
〃	河合 範雄	札幌市立藻岩南小学校 ほか4校	〃	尾畑 政美	札幌市立二十四軒小学校
〃	田中 研	札幌市立定山溪小学校 ほか3校	〃	北 信彦	札幌市立幌東中学校
〃	山田 恭子	札幌市立小野幌小学校 ほか7校	〃	今 淳矢	札幌市立前田小学校
〃	間 峽介	室蘭市立旭ヶ丘小学校	〃	藤田 充康	札幌市立向陵中学校
〃	横山 浩二	苫小牧市立日新小学校	〃	宮本 英司	市立札幌北翔支援学校
〃	北谷 智彦	苫小牧市立清水小学校	〃	三好 弘祐	札幌市立西白石小学校
〃	川口 英男	伊達市立伊達西小学校	〃	道谷 弘之	苫小牧市立錦岡小学校
〃	山本 修	江別市立中央小学校	〃	日置 圭	登別市立若草小学校
〃	岩田美佐男	江別市立対雁小学校	〃	工藤 善史	登別市立富岸小学校
〃	寺島 邦男	東五条小学校 ほか3校	〃	原 直樹	北海道伊達高等養護学校
〃	後藤田明恵	網走市立西が丘小学校 ほか1校	〃	畠山 雄一	伊達市立伊達西小学校
〃	寺島 弘史	小樽市立望洋台中学校	〃	佐々木公寛	釧路町立遠矢小学校
〃	景山 倫照	北海道幕別清陵高等学校	〃	垣原 賢輔	江別市立野幌小学校

職名	氏名	勤務(担当)校	職名	氏名	勤務(担当)校
学校 歯科医	青山 康彦	恵庭市立島松小学校	学校 薬剤師	五十君篤哉	札幌市立平岡中央中学校
〃	浅野 元広	恵庭市立若草小学校	〃	鍵和田節子	札幌市立大倉山小学校
〃	稲垣 宏之	恵庭市立柏小学校	〃	金一 恵美	札幌市立稲穂中学校
〃	沢田 隆郎	恵庭市立恵庭小学校	〃	木村 由記	札幌市立太平小学校
〃	杉江 豊文	恵庭市立恵み野旭小学校	〃	高橋 満里	札幌市立藤の沢小学校
〃	園田 充	恵庭市立若草小学校	〃	溝端 利恵	札幌市立二十四軒小学校
〃	高松 新司	恵庭市立恵み野中学校	〃	宮崎 浩光	市立札幌豊明高等支援学校
〃	楯 道秀	恵庭市立恵庭小学校	〃	宮崎 睦	札幌市立元町中学校
〃	平中 良治	恵庭市立柏小学校	〃	泉 克明	苫小牧市立大成小学校
〃	水戸 光則	恵庭市立和光小学校	〃	北川 泰弘	せたな町立瀬棚学校 ほか5校
〃	村松 宏之	恵庭市立島松小学校	〃	金子智和子	北広島市立東部中学校
〃	川端 秀治	千歳市立末広小学校	〃	赤田 泰	旭川市立陵雲小学校
〃	藤堂 雅成	富良野市立東小学校	〃	竹川志津子	旭川市立東光中学校
〃	荒木 教勝	旭川市立六合中学校 ほか1校	〃	沼野 達行	鷹栖町立北野小学校
〃	神保 誠	旭川市立中央中学校	〃	菅原 千尋	北見市立三輪小学校 ほか2校
〃	原田 雅文	旭川市立朝日小学校 ほか1校	〃	中原 肇	栗山町立栗山中学校
〃	村井 為敦	旭川市立新富小学校 ほか1校	〃	奥村 佳子	小樽市立朝里小学校
〃	今井 香	網走市立網走小学校 ほか1校	〃	豊谷 高明	帯広市立森の里小学校 ほか
〃	鈴木 哲哉	北見市立北中学校	〃	小林 達雄	足寄町立足寄小学校 ほか4校
〃	萩原 淳	芦別市立芦別小学校	〃	田口 浩志	北海道函館商業高等学校
〃	永山 裕	栗山町立角田小学校	〃	筒井 康英	函館市立高丘小学校
〃	南川 隆	栗山町立栗山中学校	教職員	佐藤 倫子	札幌市立日新小学校
〃	竹重 和郎	帯広市立広陽小学校 ほか	〃	大宮 健一	札幌市立幌南小学校
〃	釜田 徹	函館市立旭岡中学校	〃	渡邊 直美	釧路市立清明小学校
〃	村井 宏一	函館市立深堀小学校	〃	宝利 靖子	北海道南幌養護学校
〃	入江 祐二	函館市立東山小学校			

今年度の学校保健功労者表彰を受賞される皆様につきましては、令和6年11月24日に開催される第71回北海道学校保健・安全研究大会上川(旭川)大会の中で行われる表彰式で、公益財団法人北海道学校保健会の松家会長より表彰楯が授与されます。また、当日欠席される皆様におかれましては、それぞれが勤務しております学校又は市町村教育委員会より表彰楯が渡されます。

保健室シリーズ

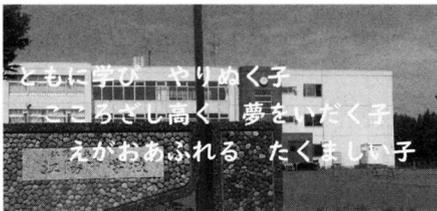
スマホ・ゲームとの関わり方 ～体や心への影響や 使い方を考える～

江別市立江陽中学校

養護教諭 美馬真衣

1 はじめに

江別市は、札幌市の隣に位置し、幻の小麦とも言われている「ハルユタカ」や、北海道遺産にも登録されているレンガの生産地でもあり、レンガの町としても有名です。また、多くの野菜も生産されており、中でもブロッコリーやレタスは、作付面積道内1位とされています。江別産の小麦を使用したパン・麺・スイーツ、新鮮野菜などの地元の食材を生かしたグルメや、工芸品・やきものを楽しむことができる魅力ある町です。



江陽中学校は、今年度で開校42年目を迎え、全校生徒293名の中規模校です。保護者や地域の方々に協力していただきながら、とうもろこしの収穫・販売や花壇作りを行うなど、「花と緑の江陽」をテーマとして、学校と地域が一体となって実施される行事も盛んです。保健室からみた生徒の様子としては、人懐っこく素直な生徒が多く、挨拶運動などにも力を入れています。その一方で、スマートフォンやゲームのやりすぎにより、生活リズムが乱れる生徒がいたり、精神的に不安定な生徒も少なくありません。

2 スマホやゲームに関わる取組

本校の生徒は、毎日の家庭学習時間が平均的に少ないことが課題であり、部活動に所属している生徒も少ないため、学校から帰宅してからスマホやゲームに触れる時間が長い生徒が多いように感じます。体調不良で保健室を来室した生徒に問診をしても、スマホやゲームの長時間使用による

睡眠不足が原因であることも多いです。また、SNSが原因の人間関係トラブルや、ネットの世界で安易に知らない人と繋がる生徒もいます。そこで、『スマホやゲームによる体と心への影響や適切な使い方について伝える』ことをテーマとし、実施した取組内容をご紹介します。

(1) 本校生徒のスマホ・ゲーム使用についての実態調査

取組を行うにあたり、全校生徒を対象にスマホ・ゲームの使用について、アンケートを実施しました。アンケート項目については以下の通りです。

- ① スマホは持っていますか？
- ② 平日、スマホやゲームの使用時間はどれくらいですか？
- ③ 休日、スマホやゲームの使用時間はどれくらいですか？
- ④ 平日、スマホやゲームを何時頃まで使用していることが多いですか？
- ⑤ スマホで利用が多いもの(SNS・ゲーム・動画等)は何ですか？
- ⑥ 家庭でスマホやゲームについてのルールはありますか？
- ⑦ スマホやゲームを使用していて、体や心への影響や不調を感じたことはありますか？
- ⑧ スマホやゲームを使用するにあたって、困っていることや心配なことはありますか？また、トラブルになったことはありますか？

アンケートは2022年7月に実施し、当時の本校の在籍数は253名でしたが、欠席者以外の236名から回答を得ることができました。

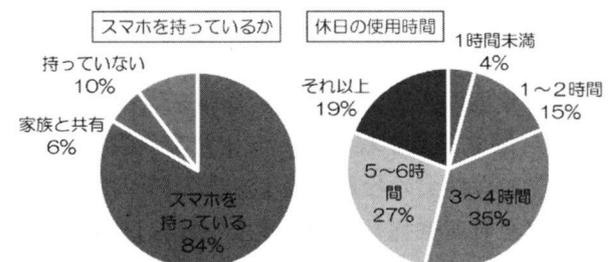
アンケート分析結果

◆スマホの所持率

84%の生徒がスマホを所持していました。

◆スマホやゲームの使用時間

平日は1日1～2時間の生徒が多かったですが、休日になると半数近くの生徒が5時間以上使用していることがわかりました。



◆スマホやゲームに関わるルールについて

家庭で使い方のルールがある、と回答した生徒は64%で、ルールの内容としては「使用時間の制限がある」家庭が多いことがわかりました。

◆スマホやゲームを使用していて困っていること

「使用時間を減らしたいと思ってもできない」「スマホやゲームにより家庭学習ができないことがある」「遅い時間まで使用してしまうことがある」などと回答した生徒が多くいました。

(2) 具体的な取組

① スマホやゲームが与える体への影響について

アンケート結果や保健室での問診から、スマホやゲームの長時間使用で就寝時間が遅く、睡眠時間が短い生徒が多いことがわかったため、アンケート結果を活用しながら掲示物を作成しました。

睡眠の仕組みや、寝る直前までスマホやゲームを使用することで眠りが妨げられること、睡眠リズムの崩れによる不調や、スマホやゲームを使用するうえでおすすめのルール等を掲示しました。

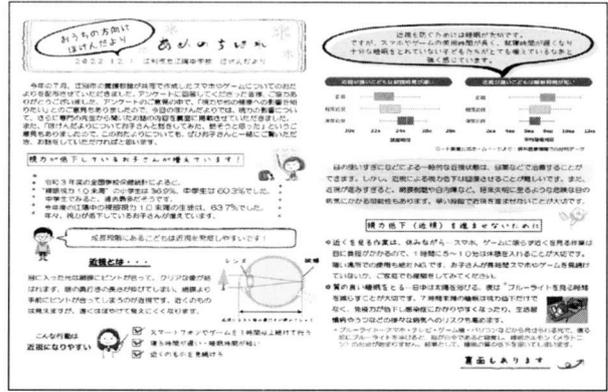


また、保護者用・生徒用に分けて保健だよりを発行し、脳や視力への影響について発信を行いました。視力については、本校の視力検査の結果から、視力低下者が増えていることを伝え、スマホやゲームの長時間使用や睡眠不足によって起こる近視について、視力低下を進ませないための行動について記載をしました。

スマホやゲームで脳が変化(劣化)する…!?

- スマホやゲームをしているときは、脳(前頭葉)が使われません。そのためスマホやゲームを長時間使用することで成長期のみなさんの脳は変化してしまいます。
- **経過**…人付き合いがうまくできなくなる、集中力や意欲の低下、学習能力の低下、怒りっぽくなったり悲しくなったり情緒が不安定になる など
- **中絶**…学校に行けなくなる、引きこもり、うつ、就労ができず将来的にニートになってしまう など
- **重症**…薬物依存と同じレベルの脳の破壊⇒ゲームを使えなくされたため家族を殺してしまった人のニュースなどもあります。ゲームにより脳が破壊され、気持ちや行動をコントロールできなくなった人が起こした事件です。

○「自分は大丈夫」と入ることに思わず、1日の使用時間が長い人、もしかしら少し依存しているかも?と思っている人は、要注意です!!



② スマホやゲームが与える心への影響について

保健室での問診から、「友達と通話しながら夜中までゲームをしている」「オンラインゲームを遅い時間から始める理由は、遅い時間のほうが人がたくさん集まるから」「楽しくなくてもなぜだかやってしまう」などという話を聞いていたため、ゲームのやりすぎは脳の報酬系回路によって心にも影響を与え、依存につながる仕組みを伝えました。実際に、保健室で聞いた生徒の話をもとにすることで、少しでも多くの生徒が自分ごととして捉えてくれれば良いなという思いで作成しました。

ゲーム依存の人の脳は、薬物依存の人の脳と同じ??

ゲームをすると脳から大量の「ドーパミン」が放出されます。

ゲームをする → 脳の中 → ドーパミンが放出 → 人がやる気や幸せを感じます。

しかし、この幸福感にも慣れてきて、もっともっと → ドーパミンを出して幸福を感じようとする → やる気や幸せを感じられず、うつやイライラを感じやすくなり脳に変化してしまいます。

こうなってしまうと、すでにゲームに依存している状態。ギャンブル依存や薬物依存の人の脳にも、同じ働きが起こっています。一度依存状態になってしまうと、なかなか元には戻りません。

これはスマホ依存も同じ! ゲームやスマホの使用時間が長い人は、テストの点数が下がるという研究結果もあります。やるなどは言いませんが、ゲームやスマホのやりすぎで日中眠い、体調が悪い、勉強時間が確保できない、やるべきことができていないなどの場合は、完全にやりすぎです! 自分はそのだなどと思った人は、使用のルールを決めながら、体や心、生活に影響のない範囲で使用しましょう。

③ 専門医との連携

スマホやゲームの適切な使い方について、いつも関わっている養護教諭だけではなく、専門的な先生からのお話を伝えることも効果的なのではないかと考え、ネットやゲーム依存等を専門とされている手稲仁仁会病院精神保健科白坂知彦先生にご協力をいただき、生徒・保護者に向けてメッセージをいただく取組を行いました。

病院で直接お話を伺える機会を設けてくださり、本校で調査したアンケート結果や保健室でのスマホやゲームに関わる問診記録を事前にお渡しし、当日はそれらを踏まえながら白坂先生からのお話を聞くことができました。そのお話の内容を、「専門の先生からのメッセージ」として、生徒向け・保護者向けにそれぞれおたよりを作成しました。また、今後の指導の参考にしてもらえるよう、教職員にも配布し、読んでもらうよう伝えました。

スマホやゲームを長時間使用している生徒の中に、帰宅後すぐに自分の部屋に行き、家庭でのコミュニケーションが少ない生徒が多いように感じていました。白坂先生からは、スマホやゲームの使用を家庭で禁止するのではなく、きちんと話し合っ規則を決めること、親子でたくさんコミュニケーションをとること、ネットの世界での人間関係については、親に話せる相手かどうか判断のポイントであり、話せないような人とは繋がらないようにすること等、家庭でのコミュニケーションの大切さについてお話されていました。

このおたよりが、家庭での会話のきっかけづくりになればと思い、おうちの人と一緒に読んでほしいことを、担任から生徒に伝えてもらいました。

(3) 取組の成果と課題

【成果】

アンケート調査や保健室での問診内容から、改めて本校生徒のスマホやゲームの使用状況と課題の把握を行うことができ、課題を踏まえた取組や情報の発信を行うことができました。

また、専門の先生と連携を行ったことで、私自身も新たなアプローチ方法を学ぶことができ、大変良い機会になったと感じています。取組後の本校の生活改善アンケートでは、「平日にスマホやゲームを3時間以上使用している人の割合」が、取組前の39.4%と比較すると、翌年には33%に減少していたことがわかりました。

このことから、今回の取組によって、本校生徒

<保護者向け 保健だより>

専門の先生よりスマホやゲームの使い方についてメッセージをいただきました!

今回お話を聞くことができたのは、手稲溪に会病院に勤務され、ネットやゲーム依存等を専門とされている白坂知彦先生です。保健室からみた生徒のスマホやゲームの使い方について簡単に話させていただきながら、白坂先生から教えていただいたお話の内容を、こちらの保健だよりにまとめさせていただきます。ぜひ、お子さんと一緒に読んでいただければと思います。



スマホやゲームは使っても良い! 使っても良いけど、使い方を考えましょう!



スマホやゲームにも良い面、悪い面があります。例えば、スマホに関しては、あらゆる情報を調べられ、親との連絡手段として使用するには、とても便利です。スマホやゲームをただ否定したり、ダメ! やめなさい! と子どもに伝えるのではなく、前向きに家庭で使い方を考えていくことが大切です。

隠れて使用しているという状況はありませんか?
家庭でコミュニケーションはとれていますか?

スマホやゲームに関して、制限やルールのあるご家庭もあると思います。スマホやゲームの使い方についてお子さんと話し合いませんか。ダメダメばかり書いていると、怒られることが嫌で隠れて使用するようにになってしまう可能性があります。

～スマホやゲームについて前向きに話をしながら
お子さんと一緒にルール作りをしましょう～

病院では、患者さんに対してスマホやゲームを「使ってはダメ」とは言いません。まずは、アプリの話をしたり、ゲームをしているところを見せてもらったりしながら、楽しい会話をしています。それから、一緒に使い方やルールを考えていきます。家庭で使い方やルールを話す際は、「遅くまで使用してはダメ!」と叱るのではなく、「なぜ遅くなってしまうのか」という部分を見てみる、「早く寝ると良いこと」を伝えるなど、前向きな会話をすると良いです。

帰宅後すぐに自分の部屋にこもってスマホやゲームをしたり、コントロールができずに長時間使用しているお子さんもいます。このような状況にならないために大切なのは、**家庭でたくさんコミュニケーションをとること**。スマホやゲームの話題は、会話づくりのきっかけにもなります。そして、お子さんと**一緒に使い方やルールを話し合うこと**が大切です。

ネット世界での人間関係については親に話せる人間関係かどうかがポイント

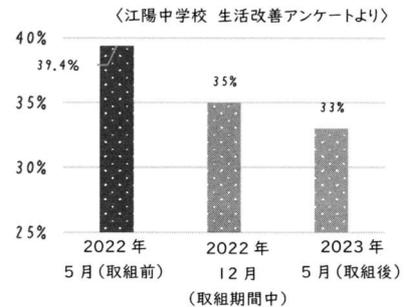
ネットの世界で人とつながることは、ネット社会の今となってはよくあることですが、**判断する基準としては、親に紹介できる相手かどうか**です。親に話せないような相手であれば、隣り合わせでも相手ではありません。『スマホ18の約束』(手直ししたものを前回養護教諭部会で出したおたよりも載せています)の内容を一部ご紹介いたします。

- 学校のある日は午後7時半に、週末は午後9時に、親に連絡すること。次の朝までoffにします。友だちの親が連絡する家の電話に、電話をすることができないような相手とは連絡をとらないこと。
- 友だちの親の前で話さないことは、SNSやメールにも載せないこと。

白坂先生からは、スマホ・ゲームの使い方だけでなく、おうちでのコミュニケーションの大切さも改めて教えていただきました。コロナ禍で、気を配らなければいけないご時世ですが、「家もみんな一緒にごはんを食べることも大切」というお話もされていました。このおたよりが、おうちの方とお子さんの会話のきっかけづくりになれば幸いです。

のスマホやゲームの使用に関わる健康課題の改善に、少しでも繋げることができたのではないかと感じました。

平日にスマホやゲームを3時間以上使用している人の割合



【課題】

今回、保護者向けにも発信を行ってきましたが、子どもたちがスマホやゲームの使い方について課題を抱えていても、保護者の改善意識が低い家庭もあることが考えられるため、そのような家庭へのアプローチ方法を工夫していく必要があると感じました。健康課題の解決のために、今後も継続的な取組を行っていくことが大切だと考えています。

3 おわりに

児童生徒に1人1台タブレットが与えられる時代となり、便利で学習がしやすくなった反面、学校でも家庭でも液晶画面を見ることによる様々な健康課題も増えてくることが予想されます。時代とともに知識を更新していきながら、課題と向き合うことの大切さを強く感じています。今後、さらに多岐にわたっていきと考える子どもたちの健康課題に対して、じっくりと慎重に向き合っていけるよう、努めていきたいと思っています。

令和5年度 公益財団法人 北海道学校保健会事業報告・決算（概要）

【事業報告】

第1 専門医健診推進事業

児童生徒の学校での健康診断において専門医（眼科・耳鼻咽喉科）の確保が困難な教育委員会に対し、北海道教育委員会、北海道医師会、北海道眼科医会、北海道耳鼻咽喉科医会の協力を得て専門医の紹介を行い、児童生徒の健康保持増進を図る。

令和5年度は、眼科検診14町村、耳鼻科健診4市町村で実施。

第2 研究啓発事業

学校保健活動の充実を図り、学校・家庭・地域社会が連携し、課題解決に向け研究会を開催し、調査研究

1 第70回北海道学校保健・安全研究大会札幌大会の開催

- ・日時／令和5年11月26日(日)
- ・会場／札幌市 ホテルノースシティー

2 学校保健講演会の開催

学校保健の推進充実を図るため、北海道薬剤師会と共催で講演会を隔年で開催している。

- ・日時／令和6年3月2日(土)
- ・会場／TKP札幌ビジネスセンター赤レンガ前

第3 普及発展事業

1 広報活動事業

本道の学校保健の充実発展を図るため、会報「学校保健」を年3回発行し、当会の活動内容の周知及び各種学校保健活動を紹介する。

- ・第120号、第121号、第122号の発行

2 学校保健関係図書を紹介・斡旋、資料収集、配布事業

学校保健関係専門図書等の紹介及び斡旋並びに学校保健資料の収集配布を行う。

第4 顕彰奨励事業

1 学校保健功労者表彰

本道の学校保健及び学校安全の振興に功労のあった個人並びに学校保健団体を表彰し、本道の学校保健の進展に寄与する。

＜被表彰者数＞

学校医	30名
学校歯科医	28名
学校薬剤師	13名
教職員	3名

第5 教育支援事業

本道の学校保健の充実を図るため、保健指導用資料（小学生用）を作成し、児童の健康保持増進を図る。

1 保健指導用資料「みんなの保健」作成 希望校へ配付、ホームページに掲載。

【収支決算】

科目	予算額	概要
【事業活動収支の部】		
事業活動収入		
①特定資産取崩収入		
特定資産取崩	1,000	公益事業準備基金
②基本財産運用収入	5,128	
基本財産利息収入	5,128	社債、公債、定期預金
③事業収入	954	
受取負担金収入	524	会報年3回
	430	功労者表彰
		普通預金利息等
④雑収入	3	
受取利息収入	0	
雑収入	3	
事業活動収入	7,085	
事業活動支出		
①事業費	5,251	
給料手当	1,233	給料手当
福利厚生費	208	社会保険料
旅費交通費	62	全国全道研究大会
	14	専門医健診打合せ
	7	新規事業打合せ
通信運搬費	50	文書送料、郵券
印刷製本費	1,760	
	643	保健指導用資料
	100	会報
賃借料	454	道大会開催要項
諸謝金	115	事務所借上、清掃料
会議費	13	会報原稿謝金
報償費	391	専門医健診打合せ
	201	功労者表彰楯代金
		専門医健診助成
②管理費	3,146	
委託料	330	会計事務、
	595	ホームページ構築料他
給与手当	621	給料手当
福利厚生費	99	社会保険料
会議費	7	役員会等
旅費交通費	176	役員会等
通信運搬費	262	文書送料、電話料金等
消耗品費	23	事務用品消耗品
印刷製本費	50	コピー機交換、用紙等
賃借料	231	事務所借上、清掃料
租税公課	70	法人道民・市民税
支払負担金	644	日学保拠出金
	3	社会保険協会費
雑費	35	その他
事業活動支出計	8,397	
事業活動収支差額	△1,312	
当期収支差額	△1,312	
前期繰越収支差額	4,138	
次期繰越収支差	2,826	

※給料、福利厚生、賃借料については、事業費および管理費の双方から従事割合に応じて支出

令和6年度 公益財団法人 北海道学校保健会事業計画・予算(概要)

【事業計画】

第1 専門医健診推進事業

児童生徒の学校での健康診断において専門医(眼科・耳鼻咽喉科)の確保が困難な教育委員会に対し、北海道教育委員会、北海道医師会、北海道眼科医会、北海道耳鼻咽喉科医会の協力を得て専門医の紹介を行い、児童生徒の健康保持増進を図る。

今年度は、眼科検診11町村、耳鼻科健診11市町村で実施予定。

第2 研究啓発事業

学校保健活動の充実を図り、学校・家庭・地域社会が連携し、課題解決に向け研究会を開催し、調査研究

1 第71回北海道学校保健・安全研究大会旭川大会の開催

- ・日時/令和6年11月24日(日)
- ・会場/旭川市 ホテルノースシティー

2 学校保健講演会の開催

学校保健の推進充実を図るため、北海道薬剤師会と共催で講演会を隔年で開催している。

- ・日時/令和6年3月2日(土)
- ・会場/TKP札幌ビジネスセンター赤レンガ前

第3 普及発展事業

1 広報活動事業

本道の学校保健の充実発展を図るため、会報「学校保健」を年3回発行し、当会の活動内容の周知及び各種学校保健活動を紹介する。

- ・第120号、第121号、第122号の発行

2 学校保健関係図書の紹介・斡旋、資料収集、配布事業

学校保健関係専門図書等の紹介及び斡旋並びに学校保健資料の収集配布を行う。

第4 顕彰奨励事業

1 学校保健功労者表彰

本道の学校保健及び学校安全の振興に功労のあった個人並びに学校保健団体を表彰し、本道の学校保健の進展に寄与する。

＜被表彰者数＞

学 校 医	30名
学校歯科医	28名
学校薬剤師	13名
教 職 員	3名

第5 教育支援事業

本道の学校保健の充実を図るため、保健指導用資料(小学生用)を作成し、児童の健康保持増進を図る。

1 保健指導用資料「みんなの保健」作成 希望校へ配付、ホームページに掲載。

【収支決算】

科 目	予算額	概 要
【事業活動収支の部】		
事業活動収入		
①特定資産取崩収入		
特定資産取崩	1,000	公益事業準備基金
②基本財産運用収入	5,128	
基本財産利息収入	5,128	社債、公債、定期預金
③事業収入	954	
受取負担金収入	524	会報年3回
	430	功労者表彰
④雑収入	3	普通預金利息等
受取利息収入	0	
雑収入	3	
事業活動収入	7,085	
事業活動支出		
①事業費	5,251	
給料手当	1,233	給料手当
福利厚生費	208	社会保険料
旅費交通費	62	全国全道研究大会
	14	専門医健診打合せ
	7	新規事業打合せ
通信運搬費	50	文書送料、郵券
印刷製本費	1,760	
	643	保健指導用資料
	100	会報
賃借料	454	道大会開催要項
諸謝金	115	事務所借上、清掃料
会議費	13	会報原稿謝金
報償費	391	専門医健診打合せ
	201	功労者表彰挿代金
		専門医健診助成
②管理費	3,146	
委託料	330	会計事務、
	595	ホームページ構築料他
給与手当	621	給料手当
福利厚生費	99	社会保険料
会議費	7	役員会等
旅費交通費	176	役員会等
通信運搬費	262	文書送料、電話料金等
消耗品費	23	事務用品消耗品
印刷製本費	50	コピー機交換、用紙等
賃借料	231	事務所借上、清掃料
租税公課	70	法人道民・市民税
支払負担金	644	日学保拠出金
	3	社会保険協会費
雑費	35	その他
事業活動支出計	8,397	
事業活動収支差額	△1,312	
当期収支差額	△1,312	
前期繰越収支差額	4,138	
次期繰越収支差	2,826	

※給料、福利厚生、賃借料については、事業費および管理費の双方から従事割合に応じて支出